全国浴場新聞

発行所
全国公衆浴場業環境衛生同業組合連合会
東京都千代田区東神田1－10－2
TEL（862）6241～8
購読料　1部　60円

全浴連、活性化促進委開く

活性化情報各地で検討

シンボルマーク 入賞作の発表は延期

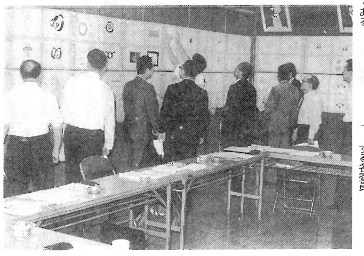
全浴連は九月十八日、全浴会議室で活性化促進委員会を開き、活性化の具体的事例集、シンボルマークの応募作品、大型浴場対策などについて協議、活発な意見を交わした。

全浴連は一昨年の北海道大会、昨年の三重県大会、さらに今年の福岡県大会の意向をふまえ、活性化の具体的な促進をはかり需要喚起に結びつけ、業界のきびしい現状を打開したいとし、委員会を設置し協議を重ねてきた。活性化の促進については、さきに報告書をまとめ各地に送付しているところだが、福岡県大会でもこの具体的な促進について英知の結集を呼びかけ、全浴連としても全国業者の念願である活性化の方策をさぐり、業界の道を見出したいとしている。促進委員会では、こうした情勢をふまえ検討、協議し、まず大型浴場の対応策について当時の西田喜一理事長に報告書を提出し、行政とも折衝を重ねているところである。

前回の委員会では、大型浴場の対応策につづき全浴連として取りあげる問題点を協議した結果、各地における活性化に関する情報の収集とともにシンボルマークの作製を取りあげることとし、各地から寄せられた情報を整理、またシンボルマークについては全国組合員から一三〇点の応募作品が寄せられた。今回の委員会では水島理事長が「六十三年度に向けて関係議員団はじめ関係方面に固定資産税、相続税など税制関係、厚生省概算予算要求について陳情運動を展開し、理解と協力を求め要望実現に努力しているところである。大型浴場の対応についても厚生省と話し合っているが結論を得るに至ってはいない。確保法の趣旨に基づき既存の施設確保を中心に業界の要望を主張しているところだが、厚生省としても打開策を求めており、その展開を見きわめたうえで相談し、よりよい方向に持っていきたい。委員会でも二十一世紀に向けて方向づけを検討願い、方向づけを示してほしい。これらをふまえ、こんごの折衝に当たっていきたい」と運動経緯の説明をかねて挨拶。委員長に松島信雄氏、副委員長に中島勝美氏を選出、別項のとおり委員の紹介があり松島委員長を座長として議事の審議に入った。

各地における情報の収集について柴田事務局長から「十七の都道府県から資料を寄せていただいたが、このほか新聞などを抜すいし事例集として整理、まとめた。主に総括的事項、設備、PR、共通入浴券、衛生、各種イベントの実施などが内容となっているが、各地においても検討してほしい」と説明。協議した結果、まとめた事例集を当面三部宛各地に送付、それぞれ検討し、それをふまえて次回の委員会で協議を行うこととなった。またシンボルマークについて応募状況の説明があったが、「永久的に浴場のシンボルとして採用するものであり、その選択には慎重にのぞまなければならない。最終的には理事会にはかり、代表者会議にも報告しなければならない」、「委員会としてどこまで処理をするべきか。専門家の意見を聞くことも必要であり、それによって合作などよりよい作品を得ることも可能である」など活発な意見が交わされたが、専門家の意向をただすにしても全作品を対象とするのでは困惑を招くことになると思われるとし、委員会として一人五作品の投票により上位五作品を候補として選定することとし、投票を行った結果、総得点（四十七点）のうち七点を獲得した作品をはじめ五作品を候補としてとりあげ、専門家に見解をただし、理事会にもはかることとし、新聞紙上の発表は、よりよい作品の選定が必要であることなどを考慮し、当面延期することに了承された。

このあと水島理事長からの運動、折衝経緯の説明をふまえ、大型浴場対策についての協議が行われたが「組合の存在が問われる事態に至っている。話し合いも結論は出ず、料金のダイビングも相次ぎ、なんらかの対策を講じなければ、業界にシラケムードも出ており大変な事態を招く」「議員団に対応策など要望したが反応はどうか」「県は浴場の基本条例の定義を逸脱している。住民の存在しない地に浴場建設はおかしい、ことを訴え、少しづつではあるが理解を示してくれつつあるものの、特殊浴場問題がからんできた。これには距離も料金も規制はなく協定を結んでも当初だけの効果でしかない」と大型浴場対策に悩む各地の現況説明があったが「こうした論議はすでに論議しつくされている。こうした情勢のなかでこんごの対策のあり方が重要である」とし、この問題について論議を重ねたが、水島理事長は「厚生省の指導通達は、業界と業界の問題であるとの主張がくり返されている現状だが、確保法の趣旨に沿い適切な措置を求めて折衝を重ねていきたい」と述べ、この問題についてはこんごも強力に折衝を行うとともに、各県においても鋭意、折衝運動を行うこととし、次回委員会はできるかぎり早急に（十一月中旬予定）開くことを了承し委員会を終えた。



写真（上）は促進委員会、（下）はシンボルマーク応募作品を審査する各委員

活性化促進委員会委員

▽委員長＝松島信雄（全浴連副理事長）
▽副委員長＝中島勝美（九州B・福岡県浴組理事長）
▽委員＝中沢秀雄（北海道B北海道浴常務理事）山内和夫（東北B、青森県浴理事長）寺坂満（関東甲信越B、神奈川県浴理事長）大音与志雄（東海北陸B・石川県浴理事長）森田実（近畿B・京都府浴理事長）古谷勝美（中国B・広島県浴副理事長）岸本秀雄（四国B、香川県浴理事長）星野祐治（東京B、東浴副理事長）鈴木正之（全浴連副理事長）

伊吹議員と意見交換

京都府浴　要望事項で懇談

京都府浴組森田理事長、小中副理事長、松村常務理事は九月九日、衆院第二会館で伊吹文明議員（京都一区）と会談、税制改正などを中心に意見を交わし、業界の要望実現に理解と協力を求めた。

この会談には全浴連水島理事長、栗山常務理事、柴田事務局長も同行し、業界の現状を説明し、「浴場は国民の保健衛生の維持に必要な公共性を有する施設である。また物統令制度を適用されている唯一の業種でもあり、経営は圧迫され、経営努力にもかかわらず転廃業が各地で相次ぎ、社会問題ともなっている」と強調。国の適切な施策の実現に協力を求めた。伊吹議員は「環営業全体の立場からも業界とも協議を重ね、対応を見出していきたい」と述べ、さらに業界の問題点について意見を交わした。

環衛法施行30周年記念

10月23日　演舞場で式典と観劇

環境衛生業界功労者に対する厚生大臣および全国環衛中央会理事長表彰式は、今年は「環衛法施行三十周年」を迎えていることから、十月二十三日新橋演舞場で三十周年記念式典として、これまでの功労者表彰とともに組合組織の育成と近代化などに尽力した組合に対し厚生大臣から感謝状がおくられる。

また、記念式典は一時から行われるが、それにつづいて三時からは演舞場の十月公演「玄宗と揚貴妃」（片岡孝夫・坂東玉三郎）の豪華舞台を観劇、さらに終了後に記念祝賀パーティも合わせて行われることになっている。

〝ふれ合い入浴デー〟

大阪府浴　小学生、幼児の無料入浴

10月10日

大阪府浴組（松島信雄理事長）は、運営振興研究委員会で検討、理事会で決定された〝ふれ愛入浴デー〟を十月十日の体育の日に実施、小学生から幼児までの無料入浴を行うことになった。

入浴客の減少に歯止めをかけ、さらに積極的な増加をはかるべきであり、家庭風呂所有者にも浴場の良さを知ってもらうため、これらの人をイベントを通じて吸収することが必要とし、今回のイベントもそのひとつとして実施されることになったもの。浴場は市民のコミニティーの場、親子、知人のふれ合いの場であり、保健衛生の確保はもとより、こうした社会的機能によって浴場の公共性が一層密度の濃いものと確信される。近年の核家族の進行で親子のふれ合いがうすれるなか、青少年の健全育成に貢献すべきであり、浴場経営者もこれを自覚し共同行動を通して社会に対し浴場の公共性をPRすることが必要とし、今回のイベントの目的にもなっている。実施に当たって傘下組合員施設や小学校、幼稚園、保育所などにポスターを配布するほか新聞、テレビ等を通じて広く宣伝し、集客能力を高めていきたいとしている。

東日本地区役員研修会

全浴連（水島正一理事長）は、環衛指導センターの事業のひとつである役職員研修会を本年度も三カ所で行う予定だが、十一月六日には東日本地区で研修会を福島県飯坂温泉で開催予定である。

京都府浴がふろまつり

京都府浴組（森田実理事長）は、ことしも十月二十六日から五日間の予定で〝87京都ふろまつり〟を実施する。

この行事は、浴場業の活性化事業の一環として行われているものだが、ことしのふろまつりは環同組合設立三十周年に当たるところから、これまで以上に充実した内容にしようと同組合広報委員会を中心に準備が進められている。目下、組合員拠出金の予算を有効に利用客に配分し、効果的な還元ができる抽選券方式が検討されているが、期間中は公衆浴場の憩いの場としての良さを多くの人に知ってもらうために、報道、広告宣伝、ビラ配布など、利用客が関心をもつようなPRを展開し、抽選の賞品については利用客のニーズに応え、関心を引くもの、利用価値のある品物など有意義なものを提供したいとしている。

神田伯龍師匠が講演

東浴の役員研修会

東京都浴組（水島正一理事長）は、恒例の役員研修会を九月二十一日、箱根湯本の〝湯本ホテル〟で講師に六代目神田伯龍師匠を招いて行った。

星野祐治副理事長が進行をつとめ、水島理事長が「講師の伯龍師匠は生っすいの江戸っ子、大森育ちのかたで、よもやま話しを含め、側面から利用者の声としてお話しいただき、それをヒントにし、経営上に生かせれば幸いである」と挨拶を述べ、このあと伯龍師匠から銭湯を中心に〝江戸からの風物史〟と題し、約二時間にわたって講演が行われた。

講演につづいて退職役員の表彰が行われ、前理事長の西田喜一氏をはじめ、常任理事一氏、理事十二氏、経営研究委員一氏、計十五氏に対し水島理事長から表彰状と記念品がおくられ、受彰者を代表して西田氏が謝辞を述べて研修会を終了。このあと懇親会が開かれなごやかに歓談した。

東浴・表彰者

西田喜一（全地区・前理事長）、山岸一行（大田・前常任理事）、古井丸弘（中央・前理事）、宮路恒雄（台東・同）、綱正貫（本郷・同）、貝瀬喜市（綾瀬・同）、武田敏雄（淀橋・同）、原勲（中野・同）、瓜谷勝（大森・同）、石川文左衛門（東調布・同）、川口次郎（成城・同）氏橋実（玉川・同）、笹嶋孝也（池袋・同）、今井弘（滝川・同）、毛利俊夫（武藤野・前経営研究委員）。

環衛営業の現状と課題

業況や個別企業の現状について批判的感想を述べると、「でも売れているんだからよいではないか。やっていけるんだから—」という反応が返ってくる。これはなにも環衛業にかぎらないが、こうした考え方は長期的観点からすると、大変危険である。たいていの病気は、ある日突然発病するようにみえても、実は健康に感じられた日々にすでに病巣は育っているのである。

事業経営にとって売上げがあるということは健康の証左である。そこで安心するわけだが、ときとしてこれと同時に深刻な危機の芽が育っていることがある。この点でとくに注意すべきことは、「偽の消費」の存在である。消費行為は、事業者にとっては対価の支払いを受ければ完結する。しかし、消費者のほうは、対価を支払ったうえに、その商品やサービスを物理的に消費するという行為がなければ行為は完結しない。すなわち、消費の満足感や不満足感は、商品の購入などの時点ではなく、物理的消費行為をえてはじめてえられるということである。また、購入行為のなかには当初から満足感に欠陥のある場合もある。消費者の要求を十分に満たさない商品やサービスであっても、〝他によりよい選択の可能性がない〟ということで需要されることはある。このように需要はされているものの、消費者に不満足感を残している商品やサービスが、〝偽の消費〟である。これに対して十分に消費者の要求を満たしている場合が〝真の消費〟である。厳密にいえば消費者の払う価格に対して百パーセントの要求を満たすような商品やサービスはあまりないが、ここではそれほど厳密に考えないで、程度の差で〝偽〟〝真〟の区別をしておく。

現在需要されているからといって安心していると、商品やサービスが偽の消費を形成している場合は、大きな危機を迎えやすい。消費者のほうには、偽の消費のほうにより不満が累積されていく。そして、ある日、その商品やサービスに対する需要意欲を大きく失ってしまうかもしれない。あるいは、ある日突然に、他に自分の不満に感じている点を解消してくれるような商品やサービスが出現すると、需要はそちらに向けてしまうかもしれない。環衛業においては、その性格上、偽の消費現象を起こしやすい業界である。そして、その事実に気がつかないという欠点も内包しており、十分な留意が必要になる。

今日は、まさに技術革新の時代であり、創意工夫の時代である。兎と亀の競争の、兎にならないようになど、よく知った、あるいは類似した競合業種を意識している間に、猫や馬がでてきて、さっさと先きにいってしまう時代である。ようするに、既存業種の既得権などは、ないにひとしいのが現実なのである。現在まだ環衛業界が確保している需要も、これを獲得せんものと、傍で狙っているものが多いことを念頭に入れておくべきである。いま需要されているから、などというのは気休めにすぎない。業種自体の商品もしくはサービスに対する全体としての需要はなくならなくても、特定の事業者の商品、サービスに対する需要がなくなることは十分にありうる。とくに消費者の選択対象の幅はますます広がっており、日々経営努力をしないものは、需要からどんどんみはなされていく趨勢にある。

社会は絶えず変化している。これは大昔でも現在でも同じである。しかし、その速度ということになると現在はきわめて特殊である。江戸時代初期の町民と幕末の町民では似たような消費生活をしていた。古代エジプトやメソポタミアの文明についてみると、千年以上の単位で人々は同じような生活環境にあったと思われる。現代社会は、技術的、経済的進歩の影響で、すべての面で変化の度合いが高まっている。こうした環境のなかでは、消費の嗜好の変化を認識するだけでは十分ではない。その変化の速度にも対応していかなくてはならないのである。われわれは、今日きわめて動態的な世界に生きているということである。これに対して、環衛業の認識や発想は一般に静態的である。「十年一日」のごとき感覚の世界に住んでいるようなところがある。これでは、現代社会のなかで存続していくことは難しくなる。

なぜこのようになったかについては多くの要因があると思うが、なかでも重要なのは情報不足とその分析能力の低さである。

経営者の全般的性格が生活に直接関連した業種であることも、事業をのんびりとしたものにさせている。それは大幅な成長はしないかもしれないが、まったく需要に見離されることも急激には起きないからである。すでに業種によって、あるいは個々の事業でそうした現象を招いていることもあると思われるが、一度スピードに乗りそこなうと、体の重心も気持ちも後に残ってしまい、自由がきかなくなるのは、素人が早い乗り物にはじめて乗ったときに体験することである。既存の環衛業にも、時代のスピードにとり残されて、なにもできずにいるような面があるのではなかろうか。ジェット機パイロットやプロのレーサーは、自分の気持ちをいつも機体や車体の前におくようにするそうである。さもないとスピードに呑まれて体の自由がきかなくなるとのことである。環衛業者も、時代という乗り物の前方に自分の気持ちをおくぐらいのことでなければいけない。（坂本康実）

回游魚

昨今もっとも身近な問題としては教育場面での「見て見ぬふり」の社会風潮があるとおもう。それは家庭や学校・近隣や車中の光景を観察し反省してみれば明らかだ。どんなに騒いでも、おとなは何一つ注意しようとしない。▼子どもを束縛せず、子どもの自由や自主性を尊重するというもっともらしい理屈が用意されているが、何をやっても何もしなくても、何一ついわれない子どもは善悪適否の判断がつかなくなる。その結果、自主性を失い、自由の使い方がわからずいわれたことしかしない「指示待ち族」が大量に生まれるようになった。▼見て見ぬふりするおとなは子どもの自主性を育てるためと称しているが、見るに見かねて子どもに注意したり叱ったりすると子どもからきらわれ、「お礼参り」されるのがいやだからと、おとな自身の保身や利己心が働いている。▼事実「見て見ぬふり」されつづけた子どもには耐える力や自制心ができていないので、ちょっと注意されたり叱られたりするとすぐにかっとなってどんな事件をも引き起すかわからない。▼「見て見ぬふり」にはほとんどの人が見て知っており憂いているが口にだしていおうとしない（いや多くの場合いえない）「見れどいわず」と現象を表面的には見ているが、見る目がないために、その本質・深層・意味が見えない。あの臨教審もこうした「見て見ぬふり」から完全には解放されていない。▼学校教育に銭湯の発想をとPR促進したい。ご存じ式亭三馬の「浮世風呂」での仁、義、礼、智、信の五徳は銭湯で教わるのが近道であると説いている。銭湯で、人々は湯あみケーションを通じて「見て見ぬふり」でなく、しつけ教育の場として活用してもらいたい。

松竹錠
品川区大井
TEL（771）7477・9687
工場（781）5472
（782）9189

ロッカー・傘立・傘箱・下足箱
有限会社 東京錠前製作所
東京都墨田区亀沢町1～6～7
TEL 東京（623）1626

加入で安心、利用で繁栄
みんなで育てる生命共済
全国公衆浴場業環境衛生
同業組合連合会

湯……濾過機 超音波 バイブラ
設計・製造・工事・サービス
技術の日東
日東製作株式会社
東京都葛飾区金町4－4－1
電話 東京（03）607－0800（代）

永年の伝統と信用
浴場鏡専門店
各種防水鏡・サッシ
スポンサー名入鏡・防犯鏡
株式会社 川口鏡店
東京都文京区本駒込4－39－4
TEL 821－6226・823－0263

あなたの浴場にも——

Scatt
スカット
MEIJI

湯上りのお客さまによろこばれる
明治スカット!!
浴場のご繁栄のためにも
ぜひショーケースに
明治スカットをどうぞ!!

スカッと飲もう スカット
清涼飲料

●ご相談は　下記最寄りの明治乳業の支店にご連絡ください

北海道事業部	(011)824-0651	埼玉支店	(0486)42-3222	関西支店	(06) 364-2941	高知事業所	(0888)33-4166
東北支店	(0222)62-4411	神奈川支店	(045)433-0141	京都支店	(075)311-3191	九州支店	(092)781-6211
関東北支店	(0273)27-3377	東海支社	(052)851-3521	兵庫支店	(078)341-0541		
東京支社	(03) 633-5717	静岡支店	(0542)85-8391	中国支店	(0822)61-3221		
関東南支店	(0472)48-2731	北陸支店	(0762)63-5181	四国支店	(0878)62-6262		

5ッの味が楽しめる
●オレンジ ●グレープ ●レモン ●ライム ●リンゴ

MEIJI
明治乳業

銭湯と江戸の風物史

六代目　神田伯龍

勉強するより講釈師のほうがえらいと思っていたくらいなので、小学校時代に先代伯龍師匠の門をたたいた。大森海岸生まれで実家は料理屋。三業地で芸者衆に囲まれて育ったようなもの。講釈師にならずに稼業を次いでいたならば、いまごろはもっと左ウチワであったろうと思う。しかし、

〝講釈師はえらいもの〟と思い込んでいたし、性根、この道が好きだったせいで、あっという間に五十年を迎えてしまった。大森海岸に「竹の湯」というお風呂屋さんがあって、親類づき合いをしていただいて、子供のころは、よく竹の湯に通ったものである。私が、子供のころは男湯に入ったことがない、もっぱら女湯専門。三業地のせいで芸者衆に連れられて、そんなわけで女湯ばかり入っていた。いまだったら大喜びでいくところだが、残念ながら男湯専門となっている。よく番台から女湯のほうをうかがっている人がいるが、なかなかみえない。

芸人はよく朝湯に入るが、さっぱりと、さわやかな気分で仕事につく。いわば仕事のエネルギー源となる。上野桜木町のころ、谷中のお風呂屋さんに通ったが、お湯の熱いこと、熱いこと。だが、うめさせない。入ったら身動きできない。体を動かすと熱でたまったものではない。体を動かすと「こらっー、動ごくな」とどなられる。湯舟から出るときもだまって出るとおこられる。出るときは「出ますよ」と一声かけなくてはいけない。それこそ息もたえだえで湯に入っている。しかし、朝湯にくるお客はなんでも知っている。芸ごとにも実にくわしい。銭湯で、こうした人たちの話しを聞いて、目でみて情報を得る。ここでの世間話しはおおいに役立ち、参考にさせてもらったものだ。だから私は〝銭湯大学〟を卒業したようなもので、銭湯が最近、だんだん減っていくことは淋しい限りだ。いまの人はもっぱら内風呂で、人間が小さくなっている。銭湯で思いきり手足を伸ばし、裸のつき合いこそが人間を大きくし、そこで得る情報をヒントにして商売上に利用できるといえよう。

江戸時代は内ぶろは認められなかった。家のつくりが木造だから火事となると大変なことになる。二階では茶や菓子のサービスがあり、いわゆる女湯（ユナ）がおかれ、楽しみのひとつとなっていた。湯に入るときは男は六尺ふんどし、女は湯もじという下着をつけていた。役人やお岡っ引きは犯人の手がかりをつかみに銭湯にいく。お岡っ引きが風呂屋を営んだという話しがあるが、それほど銭湯は情報の収集源であり、庶民の憩いの場であった。いまの子はお風呂の入り方を知らない。お風呂に入るのに海水パンツをつけて入るそうだが、こうした子どもたちの親も知識がないのだろう。〝伸び伸び温泉〟とかで、温泉が脚光を浴びてブームを呼んでいるが、銭湯の良さを見直してもらうことは子どもの教育、しつけの面からも大切なことである。

将軍は湯舟に入らなかった。お湯もワザワザ熱海から運んできて、それを入れて湧かして身体を洗う。手拭は白羽ブタエのものを二本用意する。上半身と下半身用とに区わけして使っていた。そして体を洗って、それをぬぐうことはしない。白羽ブタエの衣類を何枚も用意して、一枚一枚着て汗をぬぐっていく。それも一回使えば二回とは使わない。お女中衆が使用したものを色染めして着物にしたという。まことにぜいたくな話しである。

江戸時代から、憩いの場、情報の場、教育しつけの場、そして健康にもおおいに役立ってきた日本文化の象徴のひとつともいってよい銭湯をなくすことは、日本人にとってマイナスだ。これからのむずかしい情報社会のなかで、生きぬきを求めるにも銭湯こそは絶対必要なものであり、明日への仕事の活力源としてほしいものである。そして利用者の一人として、ぜひとも朝湯をやってほしいと提言したい。経費の面もあるだろうが、日曜日ぐらいの朝湯はどうだろうか。正月の二日に朝風呂があるが、体をひきしめるにも実にいい。朝湯、朝寝というがこれはなまける意味ではない。身体をひきしめて仕事にとりかかる。仕事にも精が出るようにというもので、いまの人は働くことの喜びを知らない。時間ばかり気にしている。役所なんかとくにそうだ。朝登庁して椅子に坐わって背のびをし仕事にかかるにももどかしく、一日をただ時間に区切って暮らしている感じで、活気というものが見当らない。健康で仕事に精を出す喜びを、多くの人に知ってほしいものだ。銭湯が減ってバスに乗っていく人もいるとか。新宿の都庁の知事の部屋に風呂をつくるという。なんでこんなことが必要なのか。近所の銭湯に出かけて裸のつき合いをし、いろいろの情報を得る。都民とのコミニティーをはかることにもなろうというもので、そこから本当のよい行政施策が生まれてこよう。世の中で銭湯の経営者こそ大変なことはないと思う。過酷な労働をしいられ、料金も思うにまかせない。いまどき二七〇円で、ふんだんにお湯を使う――あれやこれや考えると、こんなに安上がりなものはない。知事にも提言してみようと思うのだが、銭湯の経営者の方も懸命に自衛のための努力をされているようだが、がんばってほしいものである。

（東浴研修会から）

世田谷広報誌で銭湯紹介

町田　忍

住宅地にそびえる高い煙突、のれんをくぐって入ると広い脱衣場。さっぱり、のんびりできる銭湯は長屋の八っあん、熊さんの古き昔から庶民の社交場であり、裸になって心を開けば見ず知らずの他人でもたちまち十年来の知己になる。

そんな地域の文化とともに歩む銭湯の魅力にとりつかれ建築上でも貴重な資料でもある銭湯が消えないうちに残しておこうと、自転車を乗り回しては、相変らず写真をとりつづけております。先月号では、ホットドックプレス社からの依頼で〝レトロな銭湯を紹介〟ということで、同誌の記事を掲載させていただきましたが、こんどは世田谷区文化課からの〝銭湯についておききしたいことがある〟との連絡で、私の知っている区内の情報について案内しましたところ、それに関し広報誌「ゆとり路」に特集として掲載されました。参考までにその一部を紹介させていただきたいと思います。

◇　◇　◇

内風呂が普及している区内では、銭湯の上得意さんといえば学生さんだが、近頃は面倒な他人とのふれあいなんか避けたほうが無難と、一人で黙々と洗い、さっさと帰ってしまう学生さんが多い。

そんな中で藤の湯（玉川台二丁目）の一番風呂は、ちょっとしたにぎわい。毎日、午後四時の開店前から銭湯ファンが行列をつくっている。そのうちの一人、M・Nさん（79）は自宅が藤の湯のすぐ裏手。「目の前に立派な銭湯があるんだから、風呂場は建てないことにしてきた。一番風呂を浴びてから、テレビをみるのがなによりの楽しみ」と語る。

「ひと仕事終わってから一番風呂に入るのは気持ちのいいもんだ」と大工のK・Sさん（66）は、体を流しながらいう。「だんなさん、奥さんみんな気さくで感じがいい風呂だ」と笑うT・Nさん（46）はタクシーの運転手で、これから出勤だ。年齢も職業も異なるが、そこは一番風呂仲間、「元気か」「きょうおそいな。なにかあったのか」と気軽に声をかけ合っている。

砧温泉（砧四丁目）には、銭湯の良さを十分に知りつくした常連がたくさん入浴にくる。F・Oさん（58）は「家の風呂は窮屈。ゆったりと手足を伸ばせるから」と、十五分ほど歩いての銭湯通いだ。S・Oさん（86）にいたっては、「家にも風呂はあるけれど、開業以来二十五年間、毎日きてますよ。この湯は体のしんまで温まり、湯ざめがしないからいいんですよ」と大の銭湯びいき。W・Tさん（75）は、「広い風呂でゆったりできるうえに、友達がふえるのがうれしいですね」と笑顔をみせる。

ここで働く従業員も「番台からみていると、〝いい天気ですね〟とあいさつを交わすだけで、さわやかな雰囲気が生まれてくるようですよ」と語る。心も体もリラックスさせて、おたがいにひと言、声をかけ合うことから、ふれあい、つきあいが始まる。背中を流し合うようになれば、もうつきあいも本物だ。

広場

〝朝湯って、いいねェー〟

風呂好きグループが「朝湯会」

〝健康のひとつに朝湯が最高〟―と、朝湯に対する欲求が高まるなかで、お風呂好きが集った「朝湯会」という、いかにものどかなグループがある。

このメンバーの世話役的存在のNさん（80）は、「なあに、普通の親ぼく会でね、特別なことをやっているわけではありませんよ」というが、とても年齢にはみえない、かくしゃくとしたNさん。自らの自転車で台東・根岸の自宅から毎朝六時半の朝湯にかけつけている。

「もう二十年になりますかね。いまでは日課のようなもの。まあ、毎日通うことが健康法となっているのかもしれませんな」―。湯の温度はかなり高く、若い人々はちょっと入りにくいかもしれないという。

「風呂は熱いくらいじゃないとダメなの。熱いのに入ってると、血行のよくなるのが目にみえるようで、体の調子もいいんですよ」とNさん。そのせいか持病はなし、カゼひとつひいたことがないという。

Nさん式入浴法は一日の入浴時間が三十分～四十分で、浴槽には三～四分、洗い場で約七～八分、このサイクルを二、三回くり返す。浴室内ではメンバー間に大声がとびかい、話がはずむ。おたがいに背中の流しっこも、あちこちではじまる。体を洗うタワシは市販のものよりはるかに大きく、長さは二十センチぐらいはあるという特大のもの。

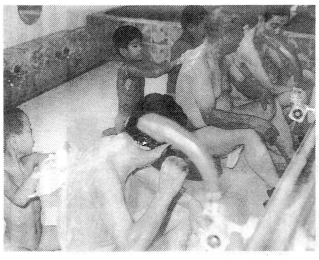
「これでゴシゴシ痛いくらいこするんです。はじめは痛いが、そのあとは体の調子が抜群にいい」―、いまではNさんを見習って、このタワシで体を洗う人が多い。

「みんなマネして困ったもんだよ」といいながら、まんざらでもなさそう。お風呂仲間とのコミュニケーション、血行をよくするタワシ洗いが健康法のひとつのようである。

老人、子供が仲よく入浴

〝裸のふれ合い〟

東京・荒川



浴場業界では、利用客の誘引をはかろうと、ゆず湯やレモン湯、あるいは全国名湯めぐり、老人・子どもの無料入浴など、いろいろなイベントを行っているが、東京都浴組の荒川支部（市川静磨支部長）も、九月十三日に〝裸のふれ合い〟をテーマに傘下組合員いっせいに老人・小・中学生に浴湯を無料で解放。この催しには同区の青少年地区委員会も協賛し、ゲートボールやけん玉、おり紙、しゃぼん玉、めんこ、輪投げ、お手玉などのゲームを実施。老人も子どももいっしょになれない手つきでケン玉に興じるものや、昔とったきねづかとやら、お手玉を楽しむ老人たちが一日を楽しくすごした。ゲームのあとにはくじびきもあり、それぞれ賞品をもらって大喜び。最後には老人と子どもたちが仲よく入浴。「坊や、ありがとう、こんどはおじいちゃんが洗ってやろう」と、おたがいに背中を流し合うなど、コミニケーションにも一役買った。

お湯と健康

岩崎輝雄

湿度が高いということもあるが、日本人は昔からお湯に対して独特な接しかたをしてきた。お湯で体を清めるというかたをしたり、お湯をみそぎに使ったりというように、お湯に対して畏敬の念を持っている。そういう意味でお風呂、温泉ブームは〝本家帰り〟というか、本来の姿にもどりつつあるといえる。

風呂に入るときは、当然のことながら衣服を脱ぐ。この行為だけでも体は束縛から解放されて、ちょっとしてそう快感を味わうわけである。さらに、入浴すると血行がよくなるのはもちろん、ふだん一番酷使している腰部を休めるという効果もある。人間が立ったり、歩いたりしている状態は、思った以上に腰に重圧をかけている。また湯の水圧のために体中の骨が縮まる。その分、呼吸が苦しくなり、それに抵抗して、しっかりした呼吸をするようになるという作用もある。

いずれにしても、人間の体の動きをつかさどる自律神経を刺激する。ただし、高温浴の場合は血液の循環を促し、新陳代謝を盛んにするという作用がある。逆に低温浴は鎮静作用があるというように、まったく異なった作用がある。わかりやすくいうと、朝とか外出前とか、積極的な行動に移る前は高温浴は適し、あとは寝るだけというときの入浴は低温浴がベストの入浴法といえる。

入浴時間や入浴法は個人差があるので、いちがいにはいえないが、出勤前は短かい時間で熱い湯に、就寝前は長い時間でゆるい湯にというふうにバリエーションをつけることが望ましい。また湯につかったり、洗ったりというだけでなく、音楽を流してみるとか、シャワーの水圧を変えてみるとか、ちょっとした工夫でより一層、お風呂が楽しくなることも多いようである。当然のことだが、飲酒後の入浴は血圧が不安定になりやすいのでさけたほうがいい。食事の直前直後の入浴も、あまり適切とはいえない。せめて一時間ぐらいの間は置きたいものである。

（日本健康開発財団）

日本人の余暇と銭湯！

日本人の海外旅行ブームはとどまるところをしらない。成田空港はいつも団体旅行ツアーの客でごったがえす。海外でレジャーを楽しむ若者、家族連れでにぎわい、国内の旅行とて同様である。こうした情景をみるたびに、わが国の生活水準の高さを改めて知らされる思いである。休暇の過ごし方が日本人と欧米人とでは考え方の相違があるせいにもよるが、平和で経済的な余裕に裏打ちされていることは否定できない。

しかし、一方ではこうした新しいレジャー志向のかげで日本古来のものが見過ごされ姿を消していくことは淋しさを禁じえない。

銭湯もそのひとつなのだろうか。私の街の周辺でも数軒の銭湯が廃業し、マンションなどに衣がえしていった。残った銭湯の経営者も〝利用者がだんだん減っていく。いつまでがんばりつづけられるか…〟と思案顔である。このままでは、街から、いや日本から銭湯がなくなってしまうではないか。銭湯の経営者のみなさんも活性化に努力されているが、いまひとつきめ手に欠けているのが実感ではなかろうか。

一人の銭湯愛好者としては銭湯をこよなく愛し、利用するしかないが、街の人たちのよき社交場であり、子供の頃の楽しい遊び場でもあった銭湯の灯を守る手だてを考えてみたいものだ。ガンバレ、銭湯！

（T・K生）

11月を〝融資促進月間〟

環境衛生金融公庫が設定

環境衛生金融公庫は、十一月を「融資促進月間」と設定し、関係機関に対し環衛融資制度の一層の周知徹底に協力を求め、環衛資金の利用促進を積極的にはかりたいとしている。

環衛公庫は今年で創立二十周年を迎え、業務も円滑な推進をみせているが、これを機に融資業務を通じ環衛業界の発展に寄与したいとの姿勢でのぞんでいるが、浴場業界にも公庫資金の運用によって業界の活性化に結びつけてほしいと期待している。

活性化についてお願い

公衆浴場業界をとりまく経営環境はいぜんとして厳しく、各地で転廃業が相次いでおります。全浴連は、こうした難局を打開すべく業界の活性化のため推進委員会を設け、推進についての報告書を作成、さらに本年度はその具体的な促進をはかり需要喚起に結びつけたいとしております。

活性化については各都道府県、あるいは各支部、さらに各浴場施設において検討し、すでに実施しているところもあると思います。

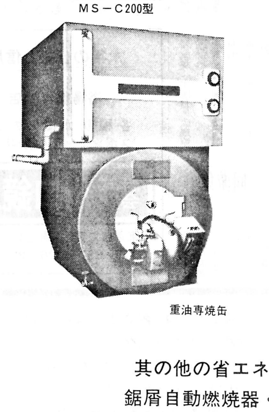
本紙としても、活性化運動の積極的な展開、推進に際し、活性化方策についてこれからの実施計画や、すでに施行されているアイデア、体験など寄稿していただきたくお願いいたします。すでに開催された会議などの資料、定期的発行物、行事と関連するポスター、フォトなど、浴場経営の参考になる資料ならばなんでも結構です。さきに書類で各地に送付するなど、すでにお願いし寄贈もいただいておりますが、重ねてお願いするものであります。

▽送り先　全浴連機関紙
全国浴場新聞
東京都千代田区東神田一ノ一〇ノ二

マツセイ

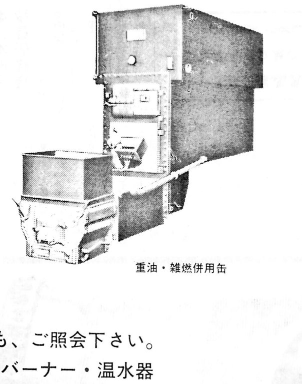
省エネルギー　燃料転換に

マツセイの省エネ設備で燃費大巾節減



燃費26～41％節約
ＭＳ－Ｃ200型

重油専焼缶



低燃費で高カロリー
ＭＳ－500,600型

重油・雑燃併用缶

其の他の省エネ設備も、ご照会下さい。
鋸屑自動燃焼器・廃油バーナー・温水器
太陽熱温水器・エコノマイザー・浴槽加温装置

呈カタログ

松清熱業株式会社

本　社　京都市南区東九条西山王町10（京都駅八条口）〒601 電話(075)681－6591(代表)
八幡工場　京都府八幡市内里蜻蛉尻２－１　〒614 電話(075)982－0317(代表)

―ボイラ生産日本一

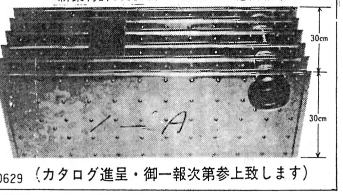
皆様の省エネに奉仕する　高性能シルバ温水器

新案……温水器……特許

新案特許703510．14069048．他出願中

◉超薄型集合分散方式（三連式）

特長 ◎熱交換抜群（廃湯に近い温度）30°～39°
◎耐久力は特種電気溶接に依り半永久的
◎外枠には木製の外、ガラス繊維プラスチックネオランバFFUにて保温及腐蝕しない
●ステンレスSUS304（18.8クローム）0.35㎜

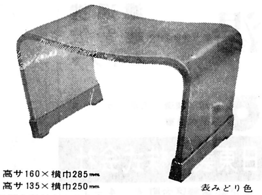


有限会社　豊田製作所
〒132東京都江戸川区平井7-17-37　TEL(03)612－0629　（カタログ進呈・御一報次第参上致します）

永久腰かけ

構造＝厚さ0.5㎜の硬質樹脂板20枚を１枚に溶着
驚異的に強く。美しく。手入れはらくです

営業用として東京・大阪の全浴場で御愛用下さり、知らぬ方なしと申して過言でない逸品であります。



製造元　池島製作所
大阪市生野区舎利寺２－６－18
TEL　大阪　712―8497
716―6489

普通型　巾150×高サ160×横巾285㎜
小　型　巾130×高サ135×横巾250㎜
その他トルコ用の超大型品もあります。

表みどり色
裏　白　色

加入で安心．利用で繁栄

みんなで育てる生命共済

全国公衆浴場業環境衛生同業組合連合会　東京都千代田区東神田一丁目10番2号

明日へのかけ橋。

お店の増改築などの設備資金・運転資金をご融資

「かんえい公庫」は、環衛業の皆様がたに対する専門の金融機関です。あなたの夢の実現と、一層のご繁栄のためにご利用ください。

※くわしくは、公庫業務部、代理店（国民金融公庫、民間金融機関等）の窓口または環衛組合、環衛指導センターでおたずねください。

環衛業のパートナー
環境衛生金融公庫
〒107 東京都港区赤坂1丁目9番13号 三会堂ビル内
電話 03(582)5416(代表)
FAX 03(582)4730

若林千也子の運勢（10月）

▽一の星△すべての願望が調うという良運気に当たっています。謙虚な気持さえ忘れなければ必ず協力者があらわれ大いに発展するでしょう。この機会に物事は進んで解決するようにしましょう

▽二の星△親切心がかえって仇となって他人の苦労を背負い込むことになりそうです。あなた自身にいろいろ問題があるときですから、人の世話もほどほどにすることです。

▽三の星△精神的に落ち着きがなくなり、周囲の人を見下すような態度をとることが多くなります。そのために相手の反発を買うことがありそうです。こんなときは、ゆったりとした気分で何事にも消極的なぐらいで丁度よいのです。

▽四の星△なす術もなく、内憂外患をかこつときです。実力がありながら発表のチャンスも与えられず、悶々としている不遇の状態です。しかし希望を捨てなければ、低迷の中にも運気の向上が見られるときです。

▽五の星△良運気に入りました。この機会を十分に活用してみましょう。陰徳の足らぬ人は、お金は集まってもすぐに羽がはえて飛んでいってしまいますし、夫婦間では別居や離婚話の起こりやすい時でイライラさせられます。

▽六の星△自分の思いどおりに事が運ばず、事に従うような時で、滞運となります。縁談なども義理人情に縛られて思うように進展しないときですし、病気をすれば天命を待つより他、手の打ちようもないといった状態となるかも知れませんから十分な注意が必要です。

▽七の星△易の文句の中では最も景気のよい、天にも昇る勢いのときで、開運のチャンスです。ただし注意を怠ると思い違いや考え違いも起こりやすいので、油断は禁物です。

▽八の星△一時的には喜びを得られますが、再び元のモクアミとなる危険性があります。成功したとしても今は有頂天になっている時期ではありません。次に来る難局に備えて力を養うことです。以前にもまして、謙虚な態度で人に接するようにしてください。

▽九の星△今まで周囲の束縛や干渉で動きのとれなかった問題にやっと解決の兆が見えるときですが、最後の五分間まで頑張らないと、もとのモクアミとなる危険もあります。心のゆるみから詐欺罪に問われるようなことにもなりかねませんので、注意してください。

京都府浴事務所に想う

岡崎　実

「組合事務所整備促進特別委員会」―ながたらしい名称の委員会で、委員長に森田理事長はじめ常務理事、理事諸氏全員の名前が載っています。六十一年度発行の組合員名簿の各種委員会欄に、このような委員会のあることを知ったのですが、数年前に京浴の常務理事会、理事会の席で、現在の事務所をなんとか整備しなければと、〝組合事務所整備に関する件〟なる議案が提出されたところ、全会一致、賛成多数で可決、このことが定時総会に報告されました。

組合の整備事業計画については、今回が初めてではなく四十年代、東浴会館や名古屋大阪、兵庫と相ついで浴場会館が建設されたとき、京浴もときの理事長北口弥三郎氏（故人）のもとで提案されましたが、図上計画のみで終わったことがあります。その当時近畿ブロック会議、福井県が当番のときでしたが、来年の全国大会には、ぜひ京都が受け持ってほしいとの要請がありました。戦後に、京都では一度も組合の全国大会を催したことがなく、順番からすれば当然引受けざるを得なかったのですが、この当時、京浴には十数年つづいている難問題があり、準備不足もあって再度大浴さんに無理をお願いし、引受けていただきました。この年の暮に十数年つづいたゴタゴタの問題も解決、この問題で京信より多額に借りていた金利の負担も翌月より不要になりました。これを機会に、四十一年春に「仮称京浴会館」建設にふみきるべく、各支部から選り抜きの建設準備委員さんにもご足労願い、連日のように建設の委員会を開催しました。北口さんはじめ幹部は暇をみては、東浴会館、名古屋会館などを、藁をもつかむ気持ちで飛び回り、建設のための参考資料を得ました。

話しを現在の事務所にもどしますと、現在の事務所を求めるまでは、市内の一軒家とまではゆかず、和室の一室を借りたり、理事長宅の二階の一部を借りるという、間借り生活で、京浴の事務所は常に一定の場所にはありませんでした。戦後になって、当時協同組合の理事長であった堀池健二郎氏（故人・伏見支部）の時代、こんなことでは困ると業界幹部が、その当時統廃合を解かれた木炭組合の倉庫兼事務所が売りに出されたことを聞いて東奔西走、各支部にも働きかけ、現在の土地、建物を求めたもので、話しはスムースにはこんだが、最大の悩みはなんといっても購入資金―。一口の出資証券額面二、〇〇〇円、払込一、六〇〇円、未払込出資金四〇〇円ですが、当時の入浴料金、物価指数からしてかなり高額な出資金でもあったように思いますが、最終的には市中銀行より最高一、五〇〇万円程の借入れも予想して計画を立てました。

準備委員会の開催が増すごとに、建設の期も熟し、事務所のとりこわし中の仮事務所をも職司町の近くにみつけ、口約束ではありましたが契約もすませました。話しはトントンと進みましたが、最終的には頭金をいかにして集めるかが最大の課題となり、資金集めには、各支部の台所を預かる支部長にお願いするしかないと判断。北口理事長としては、京浴の定款をこの際変更してでも、実行にこぎつけるべく理事会を開き、説明の結果、異議なく賛成、その日から各支部長は常務理事に就任即、建設実行委員となり、それまでの準備委員会は解散、その後を建設実行委員が引きつぐことになりました。

これで〝会館は十中九まで完成〟と踏まえました。ところが、建設実行委員会を開くたびに思わぬ伏兵がでてきました。一階のガレージは不用だ!、二、三階の会議室を全業者が総会のできる会議室をつくれ!、貸事務所方式にしても借り手がいない!、など最初はうまくことが運こんだものの、三回目当たりからは今回はうまくいったと思ったら、この次は二歩後退のありさまで、こんなことがかなりの期間くり返され、結局は資金集めどころではなくなってしまいました。そのうち北口理事長が退き、かわって梅田英太郎氏（故人）が理事長に登板しましたが、この時期になると会館建設を口にすることがタブー。北口さんが会館建設を口に出してから三年半が終わりました。

北口さんと同じ支部出身の森田さんが、当時の内容とは若干異なっていても、同じ趣旨を提案されたこと、心嬉しく思っております。今年の春、常務理事さんを含む十人余りの方に、この問題を問うてみました。はっきりいうと十人十色でした。ある人は、この際建てないと永久に建てられないと力説しました。またある人は、吐きすてるように業界はこれから廃業に追い込まれるのに、そんなものを建ててなにになるかと。ある人は信託銀行にお願いし、時間がかかってもよいから建ててもらえと、虫のいい考え方をする人もいます。

業を引きつぐ以上、これからもいろいろなことが起こると思います。森田理事長が私との言葉のやりとりのなかで、あのときに建てておいてくれたらなあ―と、私も同感。委員さん、がんばってください。（京浴・上京西支部）

旭川での〝しょうぶ湯〟

古屋昌平

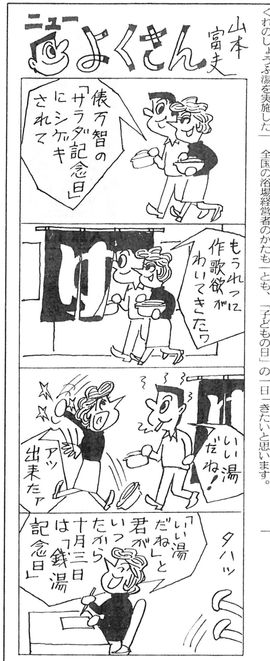
旭川の浴場組合傘下の全施設で、五月五日の「こどもの日」に、未就学の幼児を対象に入浴料無料のサービスとしょうぶ湯を実施しました。

旭川では、従前にも婦人部が四国のしょうぶ産地の浴場婦人部のご協力で、しょうぶを入手して希望者に配布、しょうぶ湯のサービスをしたこともあり、研究委員が当地のしょうぶを集めてきて、月おくれのしょうぶ湯を実施したこともありました。しかし、幼児の無料サービスと組合員全員が参加して行われたのは今回がはじめてでありました。

いまなお広々とした湯舟にゆったりとつかって、一日のつかれをいやすという昔ながらの銭湯ファンも少なくありませんが、なにぶんにも自家風呂が普及した今日では、利用客は毎年減る一方です。

全国の浴場経営者のかたもそれぞれが組織で、あるいは個人的に活性化に真剣にとりくんでおられることと思いますが、今回のしょうぶ湯も浴場の良さを地域住民のみなさんにすこしでも知ってもらいたいとのサービスで、本州からしょうぶをとりよせての実施となったものです。

いまでは修学旅行先で、はだかで温泉に入れない子どももいると聞きます。銭湯に入ったことのない子どもがふえている現在、このような機会にでも親子つれだって広々とした湯舟で身体をあたため、のんびり背中をながし合うことも、「子どもの日」の一日の過ごしかたのひとつではないでしょうか。子どもの日に家族であちこちでかけるのもよいでしょう。みなさん、おつかれでしょうが〝おつかれいやしに銭湯にどうぞ!〟と願いたかった。前もって新聞にもとりあげられ、ポスターでのお知らせもしましたが、実施した結果は、予想したほどの自家風呂所有の家族の利用がなかったのがまことに残念でした。こうした行事も、根気よくつづけ、それがいつかは利用客にも浸透していくことを期待し、これからもいろいろなイベントを考えていきたいと思います。


ニュー よくきん
山本富夫
俵万智の「サラダ記念日」にシゲキされて
もうれつに作歌欲がわいてきたワ
いい湯だね!
アッ出来たァ
「いい湯だね」と君がいったから十月三日は「銭湯記念日」
タハッ

広場に投稿を

題材は自由です

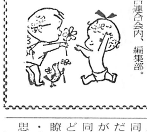
「広場」は、読者のみなさんが声の交換の場として、自由に話し合う欄です。

政策に対する希望や意見、浴場経営についてのアイデア、体験談あるいは業界のあり方などいろいろ題材を選んで、ぜひ投稿していただくようお願いいたします。その他随筆、川柳、俳句なんでも結構です。

この欄に掲載されたご意見で業界に大きな反響を呼んだ例も少なくありません。紙上匿名は自由ですが、投稿には住所、氏名を明記してください。

投稿先きは――

全国公衆浴場業環境衛生同業組合連合会内、編集部。



風呂屋の〝仕切り〟

男湯と女湯のあいだには〝深くて暗い河〟なら〝高くて険しい仕切り〟がある。「うちのほうのは低くて…」と喜こびそうな諸兄がいたら、その話しは半分気のせいというもの。仕切りの高さは、条例によって、ちゃんと決められているそうな―。残念でしたアー。

東京の条例（三十九年公布）によると仕切りの高さは一・八メートル。〝男女十歳にして湯を同じうせず〟が庶民のモラルだったが、いまでは年齢が下がり、九歳、イヤ七歳にして同じうせず。このところの子どもの発育ぶりをみれば一目瞭然。人間七～九歳にして一・八メートルの高さの向こうに熱い思いをめぐらすわけである。

しかし、この仕切りが定着したのはそんな昔のことではない。つい一〇〇年前の明治十年ごろまでは、まだ混浴の風習が根強く残っていた。〝男女入込洗不二相成一候事〟といったおふれが、明治五年に新政府から出されても、なかなかどうして庶民の憧れは強く、都会でさえもすぐにはできず、ゆっくりと仕切りがつくられていった。

もっとも、男女の仲に水をさす為政者は江戸時代から混浴として〝入れ込み湯〟といい、享保三年にすでに幕府は〝男女入れ込み湯禁止令〟を発令している。大原十六氏の〝絵でみる風俗史〟にも記載されていたが、当時はまったく効き目はなかったろう。なにしろ庶民の憧れだったのだから―。天保十三年になって、ようやく浴槽の中間に板仕切りをつけるのに成功したと文献にある。しかし、洗い場は共通だから、湯の中でひそかに肌がふれ合うのを防ぐくらいの効力しかなく、しかも幕末のドサクサに紛れて元通りにじゃまな仕切りははずされてしまった。仕切りにかわっては壁に様変わりし、石けんを投げ合う楽しみすら奪われてしまった。子どものころは、よく「石けん忘れた。空いたら貸してくれ」と隣湯にどなる。すると、石けんが仕切りの向こうから投げ込まれてくる。けっこう楽しかったし便利でもあった。

全浴生命共済

風呂生活のメリハリ

横井英二

役員になって、いろいろな人に出会い、話しをする機会が広くなると、業界の人も多種多様です。奥さんと二人で商売をしながら忙がしいなかを時間をやりくりし、寝たきり老人入浴の老人ホームへの送迎の奉仕をしているYさんや保護司のHさん、いまシーズンの鮎釣で日本一になられた大阪のMさん、六十二歳で全日本スキー検定二級に挑戦し〝おじいちゃん、がんばって〟の声援をうけて、みごとに合格されたKさん、日展に書道で入選されたOさんなど。いろいろな趣味や地域社会で活躍されている人たちの話しをききますと、浴場業界の方々も立派な人たちが多勢いらっしゃいます。浴場業にたずさわる人たちは、長時間ただ働くだけで、後継者も少なく、よしんば後継しても嫁のきてがないというイメージの打破になるのではないかと考えます。

営業時間、休みについて、第一次オイルショックのときに午後四時から十一時までという本部からの通達形式が有名無実になっています。この件で一度〝もう取り消したらいかがですか〟と質問したことがあり、〝ワクを取り消すのではないか〟との答えでした。しかし、他浴場の客を少しでも取る、毎週の休みも休まず、借入金が多いからとの理由で休まずに営業されているかたがいらっしゃいます。一週間の区切りもなく、ダラダラした生活、メリハリのない毎日を過ごす、金銭だけ多く持っていれば幸福な人生を過ごせると思う人たち、価値観のちがいですけれど、社会的に週休二日制を、と書かれている紙面をみると、〝おくれているなあ―、せめて浴協本部から通達形式でも〝月に一度週休二日制を〟と、こんなことをいっているとたちまち浴場の灯が消えるかも知れませんね。

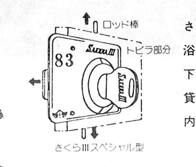
ここ数年前から、風呂掃除がしんどくなりました。なにか手がないものかと考えましたけれども、目の前にもう片方の手がありました。右利きで主に右手ばかり使っていましたが、洗う場所によって左手しか使わないぞと決め、カランに手を打ったり、フチに当てたりしましたが、無器用な手だけどねばり強く、最近は左手のほうが活躍しています。これから浴室の改装などなさるかたは、掃除のしやすいように考え、凸凹のない汚れが目立ちにくい色のタイルで、お客さんが喜んでもらえるような色を考えなければいけないと思います。

お湯の鉄管（ステンレス）がタイルの下に通っていると熱でもってタイルの表面がかわき、白く粉をふいたようになります。お湯の鉄管に保温材をまくと、いくぶん汚れないようです。

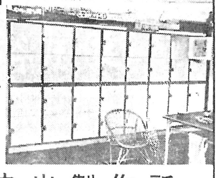
最後に、風呂屋をやっていて、こんなところがよかった、こんな利益があった、などを聞かせてもらえたら―と思います。また、こんな工夫をすると便利ですよ、ということもお願いできたらと思います。

（京都府浴・上西支部）

目黒廻転式
温水器
オカン・カラン・浴場配管
目黒製作所
本社　東京都中央区新川2-21-10
TEL東京(03)551-5513
大阪支社　大阪市西区南堀江1-14-8
TEL 06(531)7510
北海道支社　札幌市東区北50条東13丁目
TEL011(751)4490



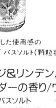
盗難防止ロッカー用シリンダー錠
新製品
コミニティーに最適
さくら錠一式
浴場ロッカー
下足箱、傘入箱
貸ロッカー
内装工事一式
桜木芸（サクラモクゲイ）工業株式会社
本社　東京都品川区勝島1－3－27　〒140 TEL 765－3331



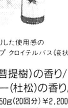
大日之出下足箱
おしどり下足錠
大日之出ロッカー
おしどり脱衣錠
大日之出廻転式傘台
大日之出傘立錠
大日之出製作所
太田区大森北5－15－16　TEL(761)3409,3407

銘刀関の孫六の伝統が生きている素晴しい切味!!
クィーン カミソリ
T型・長柄・ジャンボT型
トーヨクカミソリ　東京都浴場組合ご指定
大浴カミソリ　大阪府浴場組合ご指定
アイヨクカミソリ　名古屋市浴場組合ご指定
その他の県・市の浴場組合にもご指定をいたゞいております
すべて組合を通じて納入いたしております。
製造元　株式会社共進金属工業所
岐阜県関市円保通2－50　TEL〈05752〉2－2464

KNEIPP
Orange-Lindenblüten
Badesalz
Körperpflegebad
wohltuend für
harmonische
Ausgeglichenheit



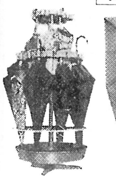
■さっぱりした使用感の クナイプ バスソルト（顆粒状）



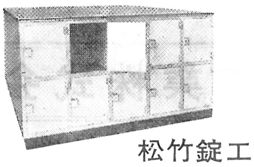
■しっとりした使用感の クナイプ クロイテルバス（液状）

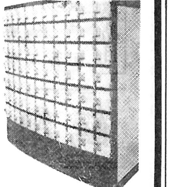
ドイツの薬用入浴剤
クナイプ
ドイツの温泉保養施設、クアハウスでは、クア（保養）の一環として、薬草入浴剤による入浴法がとり入れられています。人体が備えている健康維持能力は、温・冷水や薬草による刺激で、いっそう引き出すことができるというのがクアの考え方。
この温泉とクアの国、ドイツで生まれ、愛されてきたのが薬用入浴剤クナイプです。約百年前に聖職者であり、医者でもあったセバスチャン・クナイプが考案した入浴法をもとに誕生しました。薬草から抽出されたエッセンシャルオイルを含み、森林浴気分も楽しめるクナイプ入浴剤は、自然と伝統を背景としたヘルシーパートナーです。
●血行促進、保温効果　●整肌、美肌効果
●疲労回復効果　●リラックス効果
●森林浴効果
クナイプで、クアの秘密を体験。
今、話題のハーブ入浴!!
県及び支部単位で実施されませんか!
オレンジ&リンデンバウム（菩提樹）の香り/ラベンダーの香り/ワコルダー（杜松）の香り/カミーレの香り
クナイプ バスソルト……各850g（20回分）¥2,200・85g（2・3回分）¥300
クナイプ クロイテルバス……各100mℓ（20回分）¥2,000・15mℓ（2・3回分）¥300
効果・効能　疲労回復、肩こり、腰痛、冷え症、神経痛、リウマチ、荒れ性、しっしん、しもやけ。
商品のお取扱いに関するお問合せは
ファインケア株式会社　クナイプ事業部
〒108 東京都港区芝浦4-3-4　田町きよたビル
TEL.03(456)6555　担当／大西
薬用入浴剤
業務用代理店
睦和商事
〒100 東京都千代田区丸の内2丁目4-1
丸ビルB 1-51
Tel03(212)4881
Kneipp
資料請求券

不慮の事故にそなえ
みんなで加入しましょう火災共済
全国公衆浴場業環境衛生同業組合連合会　東京都千代田区東神田一丁目10番2号



回転式傘立台





扇形傘入箱

ロッカー・錠前の専門メーカー
精密度は抜群!!
好評のアフターサービス
ロッカー・下足箱
扇形傘入箱・ベビー台
番台・回転式傘立台
傘入箱・直列式傘立台
ロッカー錠・下足錠・傘錠
ロッカー錠
ダイカスト・アルマイトメッキ製
分解式・盗難防止製
松竹錠工業株式会社
本社　東京都品川区大井4－10－6　電話　本社(771)7477 (771)9687
工場　東京都品川区戸越3－10－12　工場(781)5472 (782)9189

浴場余話

大原十六

流木を風呂専用の燃料に

雁風呂の伝説と風習

雁風呂に薪の残る哀れかな　高浜虚子

雁風呂や笠に衣ぬぐ旅の僧　飯田蛇笏

近世に広く流布した『雁風呂』の話を季語とした句である。

『採薬使記』（宝暦八（一七五八）年）に、次のように伝えている。

奥州ソトカ浜アタリニハ、毎年秋雁ノ来ル比、此所ニテ羽ヲヤスメ、嘴ニ一尺ハカリノ木ノ枝ヲ含ミ来ルヲ捨テオキ、又南方ヘ飛去ル。来春帰ル頃、捨オキタル木ヲヌ一本ツツフクミ、北海ヘ帰ル。然モ帰ル雁ハ稀ニシテ、右ノ木ノ枝残ル数多シ。彼処ノナラハシニテ、件ノ木枝ヲトリ聚メ風呂ヲ焼キ、諸人ニ浴ミヲセシム。他国ニテ多ク人ノ為ニ捕ラレタル雁ノ供養ナル由、毎年ノ例トセリ。是レヲ俗ニ外カ浜ノ雁風呂湯トモ云フ

奥州外ケ浜は、青森県小湊町夏泊崎から竜飛岬に至る海というが、これには異説もあるところである。

「雁風呂」の話は、津軽の風土に培われてきた浜人の心優しさから生れた風習であると信じられて、また長い間人々の共感を得てきた。近世になって著わされた『滑稽雑語』（一七一三）『採薬使記』（一七五八）『新著聞集』（一七四九）『本朝国語』（一七六一）『西遊記』（一七九五）『笈埃随筆』（一八〇四）『山彦冊子』（一八三一）にこの話が幾度となく取り上げられてきたのである。

俳書にも採られ、『改正月令博物筌』（文化五年一八〇八）は春二月之部にこの語を収め、春二月の季語としている。『俳諧歳事記栞草』（嘉永四年一八六一）では、春三月の部に収めている。

諸書が記するような習性があることは科学的に立証されていない。従って事実とすべきでない。海岸に流木や落木があることから、古人が想像したものに相違なく、海岸から拾って来た薪で風呂を焚くことがあるのによってこんな伝説も生れたものか。その伝説に俳味を発見したロマンチックな季語である。

雁が渡りの際に葺をくわえて飛来する話もある。中国前漢時代の『淮南子』に、

夫レ、雁ハ風ニ従ヒテ飛ビ、以テ気力ヲ愛シミ、芦ヲ銜ミテ翔リ、以テ矰弋ニ備フ

とある。矰弋とは「イグルミ」といって鳥を捕える道具。『淮南子』の説によって、葦をくわえて、イグルミや鳥網を避けるのだとか、葦をくわえることで声を立てぬようにし、敵に悟られぬようにするのだ、というがち過ぎる解釈が知識人によってなされた。中には「葦と雁」という公式に拘泥して、「東奥海辺にて此芦をひろいて雁風呂をわかす」（『一宵話』）とするものもあるが、海浜に生じない葦を、風呂をわかすほど大量に海浜で拾いあつめるという点に無理がある。雁が去来するころ、海浜に散在しているのは葦ではなくて、枯木の枝を始めとする流木である。河原や海浜への流木の漂着はよく見られることであるが、特に台風の後とか雪解けによる春の出水の折にしばしばあった。こうした流木を「カワナガレ」と称して風呂専用の薪とした。

流木を風呂専用の燃料に限定し、その使用を炉やかまどには禁止している地方は現在でもある。これは流木であったため煮炊きには火力が不充分であったか、火の神の宿る炉やかまどには素性の知れぬ木はくべられぬという「火の聖性」という意識からであったと思われる。

「雁風呂」の名称は、雁が海浜に落した木（流木）を燃料として風呂を焚くという話に由来する。その風呂を諸人に施すということ、かような施湯が死んだ雁の供養に通じると考えたことがこの話の重要なモチーフになっている。

「雁風呂」の話に謡曲「善知鳥」（うとう）のイメージが重っているのではないか。

陸奥外の浜への行脚を志す僧が、立山禅定の後山下に、老人姿の亡霊に出会い、伝言を頼まれる。昨秋亡くなった外の浜の猟師の遺族を訪ね、蓑・笠を手向けさせて欲しいとのこと。老人は証拠として着衣の片袖を引き裂き、僧に託す。僧は猟師の妻子と対面し、証拠の片袖を故人の形見の衣についでみると果して一致する。そこで約束通り蓑・笠を手向けると、猟師の亡霊が生前の姿で現われ、殺生の報いに冥途で数々の化鳥の責苦にあふ有様を訴え、その苦患からの救済を僧に求めて消え失せる。題名の「善知鳥」とは親をウトウ、子をヤスカタと称する鳥のことで、猟師はウトウの鳴き真似をして巣からおびき出したヤスカタを捕える。ウトウは悲しみの余り飛びながら血の涙を降らせるので、それから身を避けるため猟師は蓑・笠を着用するのだという。

「善知鳥」と「雁風呂」はいくつかの点で類似がある。鳥が人間に殺される話であること、そして仏教の殺生戒の思想がみられること、さらには「外ケ浜」を話の同一舞台としていること、などである。

双方の話に共通性があり、「善知鳥」が「雁風呂」に先行して成立したとすれば、「外ケ浜」の地名の一致を単なる偶然と見るべきはあるまい。

殺生禁断の仏教の教えと生活の手段のため鳥獣を殺さざるをえなかった猟師が地獄で苦悶しなければならないという悽惨さを描く「善知鳥」は、これを観た人々に殺生の罪悪の深さを強烈に印象づけたはずである。

たとえ地名が偶然の一致であったとしても、「外ケ浜」の地名を聞いたある人々は、鳥を殺した猟師が地獄に堕ちたというあの「善知鳥」の舞台としての、また仏教の教化がようやくにして及ぶ辺土の地としてのイメージを惹起させながら、「雁風呂」の話に耳を傾けたのであろう。

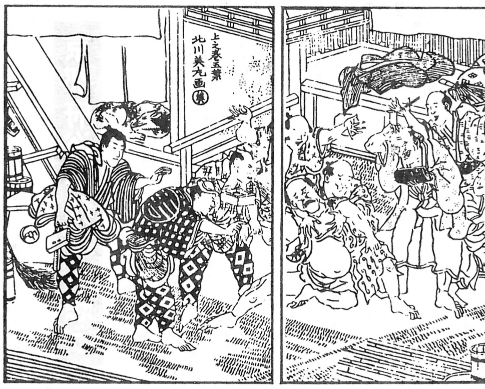
「善知鳥」は知識人の間ではかなり著名であったらしい。一方「雁風呂」は、現在明確な民間伝承としての残存の痕跡がないにもかかわらず、近世の随筆類に数多く記録されていることは前述したところである。これは知識層が好んで受容した話であるということを示すものであろう。

そして江戸の知識人の間にようやくもてはやされた俳諧の季語として採り上げられるにいたったものか。虚子の句は、帰らぬ雁のあわれを、蛇笏は、「善知鳥」を組み入れ、諸国一見の僧が雁風呂の施浴をうける様を詠ったものである。

「みちのくに善知鳥姥あり雁供養」（木村杢来）の句がある。これも「善知鳥」の物語を下敷にした句である。

雁供養ぬくもりいるや念仏者　松瀬青々

雁風呂のもえぬ木をふく涙かな　高田蝶衣


上之巻五景
北川美丸画

『浮世風呂』前編巻之上。入浴中の客ぶた七が湯気に上ったのを介抱する図。北川美丸の画

ロッカー・傘立・傘箱・下足箱
有限会社 東京錠前製作所
東京都墨田区亀沢町1～6～7
TEL 東京 (623) 1626

洗滌力と殺菌力を強化
湯桶専用洗剤ビッグセブン
（手があれない、槽中の殺菌作業強化の為長持ちがまします。）
※洗滌力のおちるのは雑菌の為洗剤が分解して力がなくなる為液交換時は液、水共に新しくして下さい。古液に入れるのは一回位で、雑菌の多くなった液を残すのは洗剤の寿命を短くします。御注意下さい。
※御注文は用具屋さんに申込んで下さい。不明の場合は直接電話を下さい。
製造発売元　東京美研工業㈱
本社工場　TEL 0486－67－1977㈹
営業所　TEL 03－781－5618

消費者の欲求度調査

消費者の欲求調査

消費者の欲求の強まりは、さまざまな調査で明らかであるが、具体的になにを求めているのだろうか。余暇開発センターで〝新しいレジャーライフの胎動を探る〟と題して調査を行い、その結果をもとめたが、さまざまなレジャーへの欲求が高まるなかで、実際の活動にはあまり結びついていないことも示されている。

この調査の対象は十五～六九歳の男女三千人、回収率八〇・九%、対象としたレジャーはスポーツ、ゲーム、創作ホビー、生活芸術、映画、演劇、音楽、美術、旅行、自然体験など。それぞれについて①自分には向いていない（関心率）②関心はあるが、まだ自分でやろうという気はない（関心率）③一度はやってみたい（希望率）④すでにやってるが仲間と楽しむ程度（初級活動率）⑤本格的にやっておりコンテストなどで楽しむ（中級活動率）－といった関心欲求の度合いを尋ねている。

単純に関心度の高さを注目率でみると周遊旅行、海外旅行、ジョギング、体操、球技、水泳となっており、すでに活動（実施）している率を高い順に並べると男性の場合、マージャン、釣り、将棋、ゴルフ、球技、スキー。女性の場合は、料理、手芸、洋・和裁、華道、園芸－となる。全体として注目率は高く、なかでも旅行や健康維持にその傾向が強く、逆に活動率となるとゲーム類や一部スポーツを除いて低いものが多く、本格的なレジャー活動の段階に至っていないことを示している。

今後のレジャーマーケットの可能性をみるため、調査結果から関心のある人が五〇%以上のレジャー項目を選び、マーケット開拓余地度を計算してみた。マーケット開拓余地は、「やる気」があるにもかかわらず施設やサービス価格の面での不備などで、レジャーを楽しむに至っていない人々の度合いを示す。比率が高いほど、条件さえあればマーケットが拡大する可能性が高いとみてよい。（表）。これらは供給側が工夫をすれば大きなマーケットが開ける。意外なのは茶道、書道が二十代以上のすべての層に平均して高い関心、欲求があり、見直されてよいレジャーといえよう。逆にスキー、テニス、ゴルフなどは開拓の余地が乏しい部類に入る。マージャンは関心は高くとも、すでにやりたい人はやっており、開拓余地度は低く頭打ち、もしくは衰退型レジャーであることが明らかになっている。

欲しい物としては、比較的新しい品目で所有率の高さが目立つのは、なんといってもAV機器である。パソコン、ワープロ、ズーム付き高級全自動カメラを含め、こうした品物は欲求率も高く、まだまだ伸びる分野であることがわかる。さらに所有率は低いが欲求率は高いという、最有力型品目として家庭用ファクス、録画専用の小型VTRカメラ、大画面（三十インチ以上）のカラーテレビがある。スポーツ、アウトドア関連で目につくのはスキューバダイビング用品、リゾートクラブの会員権やスポーツクラブの会員権に同じ傾向がみられ、別荘の願望はこれらに輪をかけた突出ぶりをみせている。

調査の結果では、日本人が〝やってみたい〟と思うレジャーが多種でありながら、実行に至っていない度合いが非常に高い傾向にあるが、これらを顕在化するためにどの企業もマーケティング戦略に力を入れているところだが、この大きなレジャーニーズに対する供給側の問題は、第二次産業に匹敵するようなマーケティングやマネジメントのノウハウが蓄積されていないことである。いわゆる日本型ヤッピーなど、レジャー生活分野のリーダーと協力していく工夫が必要と、報告書では提言している。

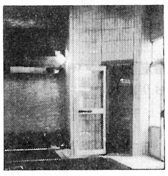
都道府県別入浴料金表

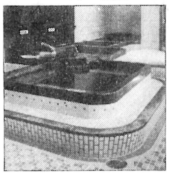
	県名	施行年月日	料金			
			大人	中人	小人	洗髪
北海道	北海道	61. 7.25	260	120	60	0
東北	青森	60.10. 1	250	120	50	0
	岩手	60. 5.11	250	100	70	0
	宮城	61. 4.10	250	100	60	0
	秋田	61. 7.10	230	110	80	60
	山形	61. 8. 1	220	100	60	50
	福島	60. 1. 5	220	100	70	50
関東甲信越	茨城	61. 3.10	220	100	50	40
	栃木	60.11. 1	220	100	50	40
	埼玉	62. 7.24	240	100	60	30
	群馬	60.12.15	220	100	50	30
	千葉	62. 9. 2	270	110	55	0
	東京	62. 5.12	270	130	60	0
	神奈川	62. 6.15	260	110	60	20
	山梨	61. 1.25	230	100	50	20
	長野	60.12. 1	230	100	50	40
	新潟	62. 7. 1	240	100	50	50
東海北陸	静岡	61. 8.22	240	100	50	0
	愛知	62. 6.24	260	100	50	0
	岐阜	61.12.15	240	100	50	30
	三重	59. 4.15	210	90	50	30
	石川	61.12. 1	250	100	40	20
	富山	61. 6. 1	240	100	40	30
近畿	福井	59. 9.20	220	100	50	30
	滋賀	59.10.15	220	100	50	30
	京都	61.11. 1	230	110	50	0
	大阪	62. 7.17	230	110	50	10
	兵庫	61. 7.21	230	110	60	30
	奈良	60. 9.16	220	100	50	20
	和歌山	61. 6. 1	230	110	50	30
中国	岡山	61. 3. 1	220	100	60	40
	広島	61. 3. 1	220	100	50	40
	山口	59. 1. 1	210	100	50	40
	島根	61. 1.10	200	100	50	50
	鳥取	59.10. 1	210	100	50	40
四国	香川	61. 4. 1	210	100	60	30
	愛媛	62. 3. 1	220	100	60	30
	徳島	59. 2. 6	200	100	60	30
	高知	61. 6.10	220	100	60	30
九州	福岡	60. 1. 1	230	100	60	50
	佐賀	59.10. 1	200	100	50	50
	長崎	58. 5.20	200	100	50	30
	熊本	58. 4. 1	200	100	50	30
	大分	58. 9.10	200	100	50	30
	宮崎	59. 9. 1	200	100	50	30
	鹿児島	60.11. 1	240	100	50	0
	沖縄	55.11. 6	200	100	70	30

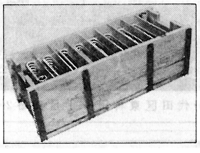
レジャー内容別マーケット開拓余地度
（単位%）

	レジャー項目	マーケット開拓余地度	関心率
①	別荘滞在	89.8	64.9
②	自然観察	78.7	56.7
③	森林浴	78.5	61.3
④	海外旅行	78.4	78.2
⑤	体操，トレーニング，エアロビクス等	73.3	62.9
⑥	周遊旅行	72.3	85.6
⑦	ジョギング	71.9	66.8
⑧	保養，静養旅行	70.4	78.3
⑨	サイクリング	69.9	61.2
⑩	茶道	67.8	51.4
⑪	書道	67.5	63.4
⑫	キャンプ，登山	64.8	57.4
⑬	日本の古典文学の読書	64.4	50.4
⑭	スポーツ，レクリエーション旅行	64.1	78.1
⑮	野菜作り	63.8	61.4
⑯	水泳	63.6	62.2
⑰	テニス	58.3	61.5
⑱	ゴルフ	58.3	57.4
⑲	球技	49.6	61.1
⑳	スキー	48.1	59.3

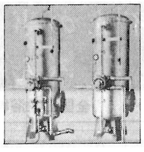
浴場経営の近代化に貢献する
ツルカメ
時代の要求にマッチする、
新しい公衆浴場の出現に努力しています。

スチームサウナ

エネルギー消費の少いサウナ、ちょっとした浴室のアクセント、水風呂もつけて客によろこばれます。

バイタル風呂

（麦飯石）水を軟化して気持のよい入浴を約束します。

（S.S型温水器）


●従来製品の風呂釜
温水器、炉過機も省エネ時代に適合するためいろいろ工夫を加えました。

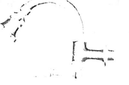
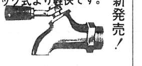
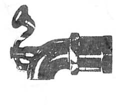
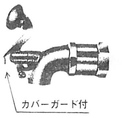
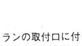
（B型炉過機）


★ ★ ★ ★ ★ ★

営業品目
風呂釜　改築・新築工事　ネオン風呂　電気マッサージ風呂
温水器　冷暖房機工事　バイタル風呂　自動制御工事
炉過機　シャワー工事　サウナ風呂　各種浴場薬品
配管工事　ハイドロ工事　基の他浴場用品一式

鶴亀温水器工業株式会社
本社　大阪市天王寺区寺田町2-2-12　電話 大阪 06(772)5301～9　〒543
東京本社　東京都北区東田端1－4－10　電話 03(894)0580・0381　〒114
東京工場　埼玉県蕨市北町5－5－9　電話 0484(44)8320　〒335

創業70有余年浴場専門メーカーが実績と信用を誇る製品
㊫®式浴場用カラン・シャワー・コック
最新型宝式は、材質、形共に従来の製品を改良し更に吟味し精撰されたもので、ハンドル操作も軽く、折損の心配なく優美で又、旧型製品より経費はかけていますが、従来通りの値段にて格安にして居ります。既にご利用の方々から絶大なる好評を載きメーカーとしては確信をもってご使用をおすゝめいたします。

品名	らくらくシャワー	宝式A型ワンタッチシャワー	宝式ハイシャワー45°	宝式ワンタッチハイ
寸法	13	13	13	13.20.25.30.40.
外観・特徴	 ☆強固なストッパー付で鏡、タイルを傷つけない	 ☆水漏れのない耐久性に富むパッキング方式	 ☆有効散水角度が大で使用し易い	ハンドルはコック式より軽快です。 新発売！  吐水量はコック式カランと同じです。パッキン式ですから修理が簡単です。
品名	宝式S型カラン	宝式NS型カラン	宝式NS型ハートカラン	宝式S型カラン（胴長）
寸法	13.20.25.30.40	25	25	25
外観・特徴		 カバーガード付	 カバーガード付	
品名	宝式ザガネ	CTS式コマ入バルブ	CTS式簡易Y型ストレーナ	類以品にご注意 宝式およびCTS式製品は長年の研究と実績にもとずき、開発されたものであり、すべて新案特許および意匠登録されています。
寸法	13.20.25.30.40	13.20.25.30. 40.50.65.75	13.20.25.30.40.50	
外観・特徴	 カランの取付口に付けて下さい。いちだんときれいになります。	 弁・パッキンの取替出来ます。	10kg/cm²耐圧 スパナ、手、ドライバーおよび丸棒でしめられます。	

※現在コックカランは製造中止になっておりますが、変わりにハイカランを発売致しました。（カタログ右上）尚50%のコックカランは在庫が有ります。

製造元　登録 CTS ㊫ らくらく 商標
㋜日本工業規格表示許可工場
日本水道協会検査工場
小島合金　〒601 京都市南区東九条東札ノ辻町1　TEL (075) 661－0001（代表）